

いつもの動きに ちょい+

運動量UP大作戦

電車や飛行機の移動中

いよいよ夏休み！
楽しい遠出の計画がある方も多いのではないのでしょうか。
車では好きな時に休憩ができますが、
公共交通機関だとそうもいきません。
長い間座ったままでいるのは疲れますよね。
そこで、気分転換に行えるちょっとした運動をご紹介します。



足首曲げ



両足首を同時に曲げたり、
伸ばしたり。
リズムカルに1分繰り返します。
(車の渋滞や信号待ちでも使えます)

両足ステップ



両足を揃えて
前後にステップするように
曲げ伸ばします。
リズムカルに1分繰り返して。

この2つの運動を30分おきくらいに繰り返すと、
エコノミー症候群の予防に役立ちます。

※前の席に
ぶつからない程度で

今月の改善項目

- ☑ 家の中でつまずいたり滑ったりする
- ☑ 片足立ちで靴下がはけない

元気に動いて

回コモ予防



バランス力を上げましょう②

足の筋力を鍛えることで
バランス機能や歩行能力は向上します。
老化は足から、と言われるように
筋肉の衰えは足からはじまります。



うっかり転倒して
大切な運動器を損なうことのないよう
しっかりバランス能力を鍛えましょう。

片足立ちバランス (レベル2)

転倒しないよう、掴まるものがある場所の近くに立ち
目を開けたまま、床につかないくらいの高さに
片足を上げます。支えている足の親指の付け根、
小指の付け根、かかとに体重が乗るとスムーズ。
30秒間バランスをとります。反対の足も同様に。



いざという時
つかめるように

自信が
なければ
両手をついて
大丈夫！

ちょっと まめ知識



7月の下旬から8月の中旬にかけては
まさに花火シーズン。
中でも、8月の初めは
花火大会の最盛期です。

● 花火大会、どこから見る？

花火が良く見える、というのは勿論
意外と忘れがちなのが風向き。
煙が花火の前に来ると霞んで見にくい上
燃えカスが飛んできて危ないです。
花火を見に行くときには早めに到着して
打ち上げ場所と風向きを確認しましょう。
あまり近すぎる場所よりも、
50mくらい離れた場所の方が
仕掛けの全景が見やすくオススメ。

● 我が家の花火大会を撮影しよう

夜の撮影は初心者には難しいもの。
花火だけを撮影するのなら
夜景モードにカメラを設定するだけで
ストロボは不要ですが
花火を楽しむお子さんなど
人物も一緒に撮りたいときには
ストロボをあてると、より効果的です。
そのときは、調節できるのであれば
ストロボの光は弱めに。
背後に距離をとると背景が暗くなって
夜の雰囲気が生じます。
煙が顔にかからないように
風上から写しましょう。

